

平成28年4月22日

第62号

公益財団法人 川崎市シルバー人材センター 川崎市川崎区堤根34-15 ふれあいプラザかわさき1F TEL 044-222-6886 FAX 044-221-8516

シルバーかわさき

http://www.kawasaki-sc.or.jp/

平成二十七年第三回 定時理事会の開催

去る三月二十四日、平成二十七年第三回定時理事会が開催されました。議案は「平成二十七年補正予算について」「平成二十八年事業計画及び収支予算の承認について」「平成二十八年年度川崎信用金庫短期借入金契約について」の三件、審議の結果、全て全会一致で承認可決されました。



理事会

議案の概要は次のとおりです。

平成二十七年補正予算

平成二十七年事業は当初計画を超えて事業拡大となったことから、これに伴う事業費について補正予算を組んだものです。

平成二十八年事業計画・収支予算について

ここ数年の事業実績を踏まえまして、収入面では配分金収入、事業費収入の増額を、また、支出面では事業費増に伴う配分金支出及び経費の増加を見込んだものです。なお、経費については、極力削減する方針のもと内部努力を徹底しております。

平成二十八年川崎信用金庫短期借入金契約について

平成二十七年同様、事業拡大に対

平成二十八年事業計画

川崎市シルバー人材センターは二年目を迎える「第二期基本計画」の着実な遂行とともに、センターを取りまく社会情勢や経済状況等に、柔軟に対応した事業展開を図るなど適切な運営に努めます。

また、川崎市から指定管理者の指定を受け、三年目を迎える「かわさき南部斎苑」及び「かわさき北部斎苑」については、引き続き安全で安定的な葬祭場事業運営等に努めます。

基本方針

公益目的事業一

(シルバー人材センター事業)

- 1 会員の増強と育成
2 就業機会の拡大・受注開拓
3 安全・適正就業の徹底
4 事業推進体制の強化
5 第二期基本計画の推進及び事業計画目標の確かな進行管理

公益目的事業二 (葬祭場運営事業)

- 1 公衆衛生の向上と公共葬祭場としての公平性の確保
2 質の高い市民サービスの提供
3 適正な業務の遂行と効率的な事業運営
4 かわさき北部斎苑大規模改修工事中における安全管理運営

平成二十八年収支予算

平成二十八年収支予算について、「第二期基本計画」の着実な遂行とセンターを取りまく社会経済状況等を勘案し編成しました。歳入の受託事業収益では前々年度、前年度の契約実績の上昇推移等を検証し編成しました。

一方、歳出は、過去の執行状況を精査し必要な経費についても適正な範囲を求め削減できるものは極力抑制し、自主財源の確保に努めるなど引き続き効率的効果的な財団運営の確保をめざしました。収支予算の主な項目は、次のとおりです。

平成28年度 収支予算書

Table with columns for '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure), listing various items like '受託事業収益', '事業費', '経常費用計', etc., with their respective budgeted and previous year amounts.

平成27年度 会員表彰式

平成二十八年一月二十二日(金)
川崎市総合自治会館

当センターで、長年にわたり他の会員の模範となる活動をされた方々へ、理事長から表彰状並びに記念品が贈呈され、また、会員代表の宮本直紀様から謝辞がありました。その後開催された懇親会では、受賞者はテーブルを囲み、お互いの就業経験や近況等のお話に花が咲き盛り上がりを見せられました。

改めて受賞者の皆様、おめでとございます。



中部事務所会員



南部事務所会員



会員代表者謝辞



北部事務所会員

平成27年度 会員表彰式 (川崎市総合自治会館)

地域班だより

◎第2回地域班全体連絡会議の開催

三月二十四日(木)

センター本部会議室

議題の平成二十八年度の地域班に係る活動計画(案)について協議を行い原案どおり了承決定されました。

また、センターの平成二十八年度事業計画と、顧客満足度調査の集計結果について事務局から説明がありました。



平成27年度 第2回地域班全体会議

◎調理講習会の開催

平成二十八年二月二十二日(月)
てくのかわさき

毎年好評の調理講習会は、前回に引き続き講師は、「元気な高津をつくる会」にお願いし、初心者向きの内容で開催しました。

内容は、①講話として栄養バランスや食中毒の話②実技では、各班に分かれレシピによるおかず作り③各班のおかずを交換しあい講話を聞き食事④食事への配慮の講話⑤健康体操と、盛り沢山でした。

受講生アンケートでは、「美味しかったのは、」



この盛付でどうでしょう

で家で頑張って作ってみたいですよ」「先生のお話はユーモアがあり大変おもしろかった」「身体に良い内容で有意義でした」「栄養価等の話も勉強になりました」「皆さんと和気あいあいにでき楽しかった」などの意見・感想をいただきました。「また開催して欲しい」との要望も多く頂いたので、平成二十八年度も実施できればと考えております。

講習会は、当センターが公益財団法人であることから、広く市民にも開かれた講習会としていますが、今回も一般市民の方からご夫婦で受講された方もいました。

◎伐木等の業務に係る特別教育講習会の開催

平成二十八年二月二十五日(木)～二十六日(金)
川崎市黒川青少年野外活動センター

センターでご紹介するチェーンソーを使用する作業従事には、「伐木等の業務に係る特別教育講習会」の受講が必要となります。

センターでは、植木班の会員を対象に同講習会を二日間にわたり開催しました。内容は、学科と実技、機器保守等の講習と試験を実施しました。受講生三十八名全員が、無事に講習を修了することができました。お疲れ様でした。



交替で丸太を切断する訓練



チェーンソーの目立ての仕方を受講

安全就業だより

◎平成二十七年第二回 安全・適正就業委員会報告

平成二十七年第二回安全・適正就業委員会が二月二十三日（火）に開催され、議題①「平成二十八年度安全・適正就業実施計画」が承認されました。

計画の重点項目

- 1 安全・適正就業の推進
 - ① 安全・適正就業委員会の活用
 - ② 事務所安全・適正就業対策会議の活用
 - ③ 安全・適正就業委員、対策委員及び会員の育成
 - ④ 安全・適正就業基準の徹底
- 2 安全意識向上の推進
 - ① 講習会・研修会の実施
 - ② 安全就業の啓発
 - ③ 健康管理の充実

議題②「事故発生状況（平成二十七年四月から平成二十八年一月）」では、昨年度に比べ賠償事故が半減している一方で、傷害事故の倍増（特に就業途上の自転車事故が多い）が報告されたことを受け、委員から、改めて会員の注意喚起に係る意見が出されました。

平成二十八年度 「安全標語」を募集します

シルバー事業に係る事故未然防止と安全就業の推進につながる「安全標語」を募集します。

応募方法

事務所備え付けの用紙に住所・氏名・電話番号等必要事項を記入の上、郵送、FAXまたは各事務所に御持参ください。

- ※①応募は一人一作品です。
- ※②自作のもの

締切り

平成二十八年五月三十一日（火）

宛先

〒210-0026 川崎区堤根34-15
川崎市シルバー人材センター 経営課
FAX 044-221-8516

選考の結果、採用された方には記念品を贈呈します。



マスコット「たしかめちゃん」

◇平成27年12月～平成28年2月 主な事故発生状況

1 傷害事故

No.	区分	仕事の内容	性別	事務所	事故状況
1	就業中	ネットスーパー業務	女	中部	就業時に荷物を持ち上げたところ左手の肘に痛みが生じた。翌日、病院でMRI検査をしたところ、筋が3本切れていた。
2	就業中	スーパー商品荷受・搬送業務	男	中部	スーパーの倉庫内でトレーを搬出時、トレーの上にあった仕切板が落下して右眼に接触。右眼の瞳を損傷及び、首（右側）の筋を痛めた。
3	就業中	店舗内清掃	女	南部	店舗内の清掃業務に従事中、外階段へつながる鉄製の扉に左手薬指を挟み受傷した。
4	途上	屋内清掃作業	女	南部	自宅から自転車で就業場所に向かう交差点で、自転車が転倒し足と胸を強く打ちつけた。

2 賠償事故

No.	区分	仕事の内容	性別	事務所	事故状況
1	就業中	マンション清掃等	男	南部	就業先のマンションに設置してある、防火設備の赤色灯の電球交換を行っていた際、誤って赤色灯を落とし破損させた。
2	就業中	かご・カート整理業務	男	南部	スーパー開店前の作業時、ベビーカー8台を他の階へ運ぶため、バックヤードにあるエレベータで運搬しようとした際、右側の柱の角にベビーカーが接触し、木製保護材の一部が破損した。
3	就業中	植木剪定作業	男	北部	植木剪定作業中に切った木がフェンスに直撃し破損させた。

※今年度は就業途上の自転車事故が増加。自転車を運転するときは、時間に余裕を持ち、過信せず、細心の注意を払い、安全運転を心掛けましょう。

就業途上に第三者の財物を壊した場合や身体を傷つけた場合（賠償事故）は、シルバー保険の対象外です。自転車の運転者である会員が賠償を含めた責任を負うこととなります。事故をおこさないよう最大限の注意を払い、万が一に備えて自転車賠償保険に加入することも必要です。

事務所だより

★南部事務所

☎222-1550

◎ハウスクリーニング講習会

平成二十八年二月十八日(木)
南部事務所会議室

Office

W・being代表の響城れい氏を講師にお招きし、ハウスクリーニング講習会を開催しました。三十一名という会員の参加の多さからも、家庭内清掃に対する関心の高さがうかがわれました。



熱心に講義を聞く会員

参加者全員の自己紹介から始まり和気あいあいとした雰囲気の中、講師から
(1)清掃に取り組む際の心構え
(2)作業のポイント・注意点
について講義が行われました。

(1)清掃に取り組む際の心構え

- ①シルバーは専門用具や専門技術を取得したプロではない。
- ②依頼された時間内に誠実に一生懸命実行し、発注者に伝わるよう努力をする。

(2)作業のポイント・注意点

- ①乾いた汚れは濡らしておく。壁等の汚れは事前に泡状の洗剤を塗布しておく。
- ②しばらく時間をおいて、汚れが柔らかくなった部分を拭く。
- ③一度で全部を綺麗にしようとせず、①と②を根気よく繰り返し行なう。
- ④積み重なった過去の汚れを綺麗にしてほしいという要望があった際は、お客様の備品を傷つけたり、壊してしまう恐れもあるので無理して行わず業者を勧める。



講師「響城れい氏」



これらの話を聞いて、会員からは「とても参考になりました」「これからの自分の仕事に役立てたい」等の声を頂きました。
今回参加できなかった方のために、また開催の機会を持ちたいと思います。

◎南部事務所地域連絡会議

平成二十八年二月十二日(金)
南部事務所会議室

平成二十七年の事務所事業への参加や、チラシ配布活動等、地域班活動に関する報告、三月実施のチラシ配布活動の打合せ、及び平成二十八年度に向けた活動の見直し等について話し合いました。

また、林田会員(川崎区西 班長)、梶会員(幸区西 班長)、平野会員(川崎区北 副班長)が、三月末をもって退任となります。所長より三名に、長年に渡る地域班活動への尽力に対する感謝の言葉が送られ、併せて、引き続き地域班活動にご協力いただく会員には「今後ともよろしくお願ひします」との依頼がありました。

◎南部事務所安全・適正就業対策会議

平成二十八年三月十八日(金)
南部事務所会議室

平成二十七年の事故発生状況報告と安全・適正就業巡回について話し合いました。
今年度、対策委員、対策員及び職員が巡回したのは、植木剪定作業と除草作業の二ヶ所でした。どちらもリーダーの指示のもと安全かつ適正な就業に努めていたとの評価でしたが、近年、「指差

「呼称」があまり行われていませんが、安全に対する意識の維持向上という意味では、「細かく確認をする習慣が必要ではないか」という意見もありました。こうした意見も踏まえ平成二十八年度実施計画について意見交換を行いました。

★ **中部事務所**
 ☎822-5031

◎家事援助懇談会

平成二十八年二月二十四日(水)
 中部事務所会議室

高津、宮前区で家事援助・子育て支援業務に携わる会員を対象に懇談会を開催しました。

現場は会員の一人職場で、相談する機会が少ないことから、悩みや就業上の疑問を抱える会員から現状をご説明いただき、他の会員からは経験などを踏まえた対応等の話があり、皆さんで意見交換を行い、現場の貴重な意見を聞くことができました。

◎中部事務所地域連絡会議

平成二十八年三月二十八日(月)
 中部事務所会議室

平成二十七年度の事務所事業活動及びチラシ配布等の報告と総括に続き、平成二十八年度の事務所事業の確認及び配布活動における地区分担等について話し合いました。

◎事務所安全・適正就業対策会議及び巡回

就業現場巡回 平成二十八年二月十八日(木)
 会議及び巡回 平成二十八年三月三十日(水)

平成二十七年度の事故発生状況と実施事業の報告等対策事業の総括を行うとともに、平成二十八年度事業計画について話し合いました。会議後マンション清掃の就業場所を巡回し、適正・安全就業に関して就業会員と意見交換等を行いました。



就業場所巡回の様子(3/30 マンション清掃)



就業場所巡回の様子(2/18 放置自転車対策)



安全・適性就業対策会議の様子

★ **北部事務所**
 ☎980-0131

◎安全就業対策・巡回指導

平成二十八年一月十五日(金)
 麻生区内マンション

今回は麻生区内にあるマンション清掃現場の巡回指導を実施しました。四階建てマンションの廊下や階段等の共有部分を一名の会員が清掃作業に携わっていました。

作業前の道具の整理整頓も良く出来ており、また滑って転倒しないよう足元の安全確保にも努めているなど安全就業に対する意識の高さを確認することができました。引き続き安全に留意して作業をお願いします。



安全就業対策・巡回指導の様子

◎家事援助・育児支援サービス懇談会
 平成二十八年一月二十六日(火)
 北部事務所会議室

家事援助・育児支援サービスに携わる会員懇談会を開催しました。まず南部事務所佐々木主査から家事援助の現況と就業に係る注意事項等についての講義があり、続いて、北部



真摯に和やかに進む懇談会

事務所職員の家事援助等担当者が中心となって
ディスカッションを行いました。

会員からは「各事務所の家事援助・育児支援サー
ビスに携わる仲間の抱える生の声が聞け、また話
し合うこともでき、今後の対応に参考になる大変
有意義な時間でした。」などのご意見も頂き、会
員の不安も和らぎ前向きに業務に携わっていきたく
いという意欲も見受けられるなど、実りある懇談
会となりました。

◎第三回北部事務所地域連絡会議

平成二十八年二月十二日(金)
北部事務所会議室

今回はセンターの近況報告とセンターPR活動
について協議しました。

センターのPR活動の実施として、多摩区及び
麻生区の地域について、各地域班の班長及び副班
長が受注開拓・会員募集のチラシを会員十名で一
人あたり六百枚、総数六千枚を配布することを決
定しました。

効果はてきめ
んでチラシを見
て、植木の剪定
除草、家事援助・
子育て支援サー
ビス、地域サ
ポート等の申込
み及び会員登録
に関する問合せ
が多数寄せられ
ました。



PR活動を検討するメンバー

熱中症の予防について

熱中症のピークは7月から8月です。特に65歳以上の高齢者に多く発症しています。



熱中症の症状

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
- 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う

※重症になると、

- 返事がおかしい、意識消失、けいれん、からだが熱い

※就業する作業環境の把握と、普段からの体調管理に留意し、熱中症の予防対策に努めましょう。

- 「睡眠と休養」をしっかりとりましょう。
- 「十分な水分と適度な塩分」「経口補水液」を摂取しましょう。
- 屋外では帽子をかぶり、直射日光は避けましょう。また、熱を吸収しやすい服装は避けるようにしましょう。
- 通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用しましょう。保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やしましょう。
- 体調が優れない場合は無理をせず、木陰などで休むようにしましょう。
- 複数の会員で仕事をする場合は、声をかけあい、お互いに健康管理を心がけましょう。

～熱中症の応急手当～

日陰など涼しい場所へ移動し、衣服をゆるめ、うちわ等で
風で体を冷やし、安静にして、水分を補給してください。

脇の下、太もものつけねを冷やすのも効果的です。

自分で水が飲めない、強い倦怠感や痙攣で動けない場合は熱中症の疑いがあります。

ためわらずに医療機関へかかりましょう。

室内でも発症する場合があります。夏期の節電を意識しすぎるあまり、健康を害することのないよう
ご注意ください。

ヨガを楽しみながら

南部事務所 塩入 洋子

私はシルバー人材センターで家事援助のお仕事をしています。シルバー人材センターの利用者の日々の暮らしをサポートするもので、できる限り休まずに依頼者の役に立てるよう心掛けてきました。

そのために必要なことは健康だと気づいて遅ればせながら七十歳でスポーツセンターのヨガ教室に通いはじめました。

ここでは、先生から以下の二点についてたびたび教えられ、今では座右の銘として支えられ大切にしていることがあります。

まず第一に「自分の身体が発する声に耳を澄ますこと」第二に「隣の人と比べないこと」です。このことで、いつのまにか自分自身を大事にするようになり、老いたら老いたなりのペースで社会参加が続けられるような勇気がわいてきました。今流行のアンチエイジングを追い求めるのではなく自信をもって高齢者の時間を生き抜いて行きたいものです。



会員の声

私の健康法

中部事務所 加田 善久

シルバー人材センターの会員になって、まもなく八年となります。

ご紹介いただいた就業先で八年間、これまで無事故で勤めてまいりました。長年元気に仕事を続けるためには、健康を維持することが肝要です。

このために私は自分流の健康法として次のことを実行しています。

朝目覚めたら布団から起き上がる前に、両手の指、続いて両足のストレッチを行います。身体の端々に目覚めよと刺激を与えてから腹筋を二十回を行い、準備万端いよいよ起床です。

起床して、全身のストレッチを二十分行います。このことを毎日三六五日欠かさず行っています。私の日課となっています。(このために三十分早く起床しているほどです。)

お陰様で、医者いらず、薬いらずの生活を送っています。毎年受診の定期健康診断では、学生時代には取ったことのない「オーラルA」を、しかも十五年間連続でもらっています。先人曰く「早起きは・徳」です。

私は、現在七十二歳ですが、次のことができます。まず速歩です。一般の人より早く歩きます。次に前屈です。膝を曲げずに前屈で床に手の平が着きます。そしてたくさん歩きます。毎日八千歩以上歩いています。

私の健康法は、私の事故防止法でもあります。これからも続けていきます。よろしければ、皆さんもいかがでしょうか。

◆投稿・写真を募集します

会報編集委員会では会員投稿記事や写真などを随時募集しています。奮ってご応募ください。



◆募集内容 (①②③いずれでもかまいません)

- ① 新年号向け写真・作品：新年に因んだ写真や自作の作品、書道など
- ② 投稿記事：就業時の様子や経験談など、または、趣味・近況など約300字程度
- ③ 写真：風景、草花や自作の絵画・彫刻などの写真（キャビネサイズ）に一言を添えて

◆応募方法

氏名・住所・電話番号を明記してご郵送ください。

◆送り先

〒210-0026

川崎市川崎区堤根34-15

(公財) 川崎市シルバー人材センター

経営課内 会報編集委員会事務局迄

※採用者には記念品を贈呈いたします。

会員編集委員による取材

綺麗な一流店舗で働く 心意気と喜び

今回の取材は、JR川崎駅と直結する大型ショッピングモール、ラゾーナ川崎の一階にある「無印良品」様です。

ラゾーナ川崎は、開業以来順調に発展を続け、今年で十周年となりますが、訪問先の「無印良品」様も創業以来、飛躍的な発展を続け今や国内外で四百店舗近くを展開されています。

こうした発展を続ける一流企業では、シルバーク会員に特別な働き方を求めているのではないと思ひ、訪問早々まず白幡店長から「無印良品」様の歴史と店舗の特色や発展の原動力などもお聞かせいただきました。

〈店長のお話〉

当社のキーワードは感じよい暮らしを実現していただくという意味での「コンパクトライフ」の提供です。

当社の全ての開発商品にはこの思想が貫かれています。また、各種業務も細部にわたりこの方針が反映されたマニュアルで運営され、業務は一貫しており迷い等が生じない様になっています。

現在、当店では七名のシルバーク会員が就業していただいておりますが、午前三時間の方



就業している会員の皆さん

が六名、午後四時間の方が一名です。それぞれに、長年業務に従事し、業務に精通されている方々なので、安心して業務をお任せしています。若い社員とのコミュニケーションにも配慮されながらの仕事ぶりは好感が持てます。(お褒めのことばをいただきました)

〈会員の話〉

業務内容は店舗内への商品補充と店舗内掃除です。商品補充では、前日夜中に店舗倉庫に保管されている商品を店舗の陳列棚へ補充する作業で、商品群ごとの担当制で行っています。

大小様々の色や形が違ふ六千アイテムを超える多品種を取り扱っていますので、細心の注意を払い臨んでいます。

陳列方法は、商品ごとに決められています。マニュアルもあることから迷ったり間違えたりすることはありません。

店舗内清掃は、お店側が店舗内の床や商品棚を綺麗にしておくことを最も重要と考えられていますので、日々徹底して清掃しています。来店客が多いため、毎朝、表面的な掃除だけでなく、商品を動しながら棚の奥まで徹底して掃除しています。(商品を動して棚の奥まで見せてくれた行動は、頼もしい限りでした。)

Q 働いていて何が良かったんですか？

A ボケ防止に最高だよ！いま健康でいられるのは仕事で規則正しい生活ができています。お蔭だよ！このお店は客層が若く世の中の変化を感じ



マニュアルに従い陳列する会員

終わりに

じやすいし、気持ちも若返る！さらに商品が売れる喜びも感じられます。

整理整頓された綺麗な店舗でお客さまをお迎えしたいという社員と同じ気持ちで働いている会員には、大いなる刺激を受けました。

店長より一名増員のご相談もありましたが、こうした会員の丁寧な仕事ぶりの成果だと嬉しく思ひながら取材を終えました。

(取材 安田 惇 編集委員)

人事異動

【新任】(1月～4月)

- ・経営課主任 徳田 絵莉紗
- ・南部事務所 佐々木 美也子
- ・中部事務所 木村 容子
- ・北部事務所 中村 久美

【退任】(1月～3月)

- ・南部事務所 主査 佐々木 美也子
- ・中部事務所 星山 美佐枝
- ・北部事務所 新堀 路子

配分金支払日のお知らせ

4月分から6月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

4月分	5月25日(水)
5月分	6月27日(月)
6月分	7月25日(月)

※配分金は月末で締めて翌月25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)に指定された口座へ支払います。